

平成24年度入学試験問題（推薦入試Ⅰ）

小論文

農学部 地域農業工学科

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、90分である。
5. 横書き、鉛筆(シャープペンシルを含む)書きにすること。

問 題

平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、青森、岩手、宮城、福島の4県を中心に甚大な被害をもたらし、農業生産にも膨大な支障をきたしています。自然災害は人々の想像を超えるものですが、東日本大震災の被害を踏まえて、これからの食料・農業・環境・エネルギーに関わる課題について地域農業工学科で学ぶことにより、どのように課題解決に役立てることができるか、あなたの考えを800字以上、1000字以内で述べなさい。

平成24年度入学試験問題

小論文

農学部 地域農業工学科

出題の意図

この小論文の出題の意図は、地域農業工学科で学ぼうとする受験生が、アドミッションポリシーに関連する食料・農業・環境についてどのくらい関心があるか、また、具体的な事案から問題を見つめ、問題解決について考える力があるかを、本年3月に東北地方を襲った東日本大震災を例にとりあげて、自然災害と食料生産や農村環境との関係を論述させることで総合的に評価するものである。